

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2026年9月4日まで（2016年11月16日設定）	
運用方針	新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界銀行が発行する新興国通貨建て債券に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 マザーファンドにおいて、債券等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 新興国通貨建て 世界銀行債券オープン

第16期（決算日：2020年12月7日）

第17期（決算日：2021年3月8日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「新興国通貨建て世界銀行債券オープン」は、去る3月8日に第17期の決算を行いましたので、法令に基づいて第16期～第17期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近10期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率			
	円		円		%	%	百万円
8期(2018年12月6日)	9,505		150	3.0	91.6	—	1,102
9期(2019年3月6日)	9,627		150	2.9	88.6	—	1,561
10期(2019年6月6日)	9,139		150	△3.5	93.3	—	1,468
11期(2019年9月6日)	8,933		150	△0.6	94.0	—	1,407
12期(2019年12月6日)	9,110		150	3.7	93.2	—	1,366
13期(2020年3月6日)	8,532		150	△4.7	90.6	—	1,281
14期(2020年6月8日)	8,520		150	1.6	93.0	—	1,232
15期(2020年9月7日)	7,876		150	△5.8	92.8	—	1,114
16期(2020年12月7日)	7,940		150	2.7	92.9	—	1,108
17期(2021年3月8日)	7,871		150	1.0	91.5	—	1,085

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			円	%			
第16期	(期 首) 2020年9月7日	7,876	—	—	92.8	—	%
	9月末	7,604	△3.5	—	92.3	—	%
	10月末	7,604	△3.5	—	91.9	—	%
	11月末	7,944	0.9	—	90.1	—	%
	(期 末) 2020年12月7日	8,090	2.7	—	92.9	—	%
第17期	(期 首) 2020年12月7日	7,940	—	—	92.9	—	%
	12月末	7,917	△0.3	—	93.1	—	%
	2021年1月末	7,872	△0.9	—	91.8	—	%
	2月末	7,966	0.3	—	91.8	—	%
	(期 末) 2021年3月8日	8,021	1.0	—	91.5	—	%

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第16期～第17期：2020年9月8日～2021年3月8日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第16期首	7,876円
第17期末	7,871円
既払分配金	300円
騰落率	3.8%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### > 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

債券の利子収入を獲得したことや新興国通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

新興国金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第16期～第17期：2020年9月8日～2021年3月8日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

**多くの主要新興国の2年国債金利は上昇しました。**

当作成期においては、新興国債券市況を主要新興国の2年国債金利で見ると、各国で新型コロナウイルスワクチンの接種への期待感が高まったことや米国金利の上昇等を背景に、一部を除く多くの新興国で金利は上昇しました。

ブラジルでは、2020年9月に発表された新社会保障制度が歳出上限の適用除外とされる可能性が示唆されたことで財政悪化懸念が高まったことや、同国のインフレ率の上昇等を受けて利上げの可能性が高まりつつあること等を背景に金利が上昇しました。

トルコでは、地政学リスクの高まりやトルコ中央銀行によるインフレ見通しの引き上げ、中央銀行による複数回の政策金

利の引き上げ等を背景に、金利が上昇しました。

### ▶ 為替市況

**多くの新興国通貨は対円で上昇しました。**

当作成期においては、一部を除く多くの新興国通貨は上昇しました。各国で新型コロナウイルスワクチンの接種への期待感が高まったことで投資家のリスクセンチメントが改善したこと等を背景に、新興国通貨は対円で上昇しました。

資源国通貨であるロシアルーブルやメキシコペソは、原油価格の上昇等を背景に対円で上昇しました。

一方、ブラジルレアルは、ブラジルの一部地域で新型コロナウイルスの感染拡大による社会活動制限措置が実施されたこと等を背景に、対円で下落しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 新興国通貨建て世界銀行債券オープン

新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンドへの投資を通じて、世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を高位に組み入れる運用を行いました。

### ▶ 新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド

世界銀行が発行する新興国通貨建て債券

を高位に組み入れる運用を行いました。通貨配分や銘柄選択にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーションなどを総合的に勘案して行いました。当作成期は利回り水準が高く、バリュエーション面等で魅力があると考ええるインドネシアルピア建てやメキシコペソ建て債券などの組入比率を高めとしました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第16期 2020年9月8日～2020年12月7日	第17期 2020年12月8日～2021年3月8日
当期分配金（対基準価額比率）	<b>150</b> (1.854%)	<b>150</b> (1.870%)
当期の収益	109	105
当期の収益以外	40	44
翌期繰越分配対象額	758	713

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 新興国通貨建て世界銀行債券オープン

新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンドへの投資を通じて、世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を高位に組み入れ、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざす運用を行います。

### ▶ 新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド

新型コロナウイルス感染拡大については、一部で変異株の確認がされるなど、世界経済に与える影響については引き続き注

意が必要なものの、ワクチン開発の進展や、世界的な中央銀行の金融緩和姿勢の継続等を背景に、今後の新興国債券市場は前向きに見ています。その中でも構造改革の進展やファンダメンタルズの改善が見込まれる国等に対して投資妙味があると考えます。

通貨配分や銘柄選択にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーション、流動性、分散効果等を総合的に勘案して行う方針です。

2020年9月8日～2021年3月8日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第16期～第17期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	54	0.680	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(30)	(0.384)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(22)	(0.274)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	( 2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.011	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	( 1)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	( 0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	( 0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	55	0.691	

作成期中の平均基準価額は、7,868円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

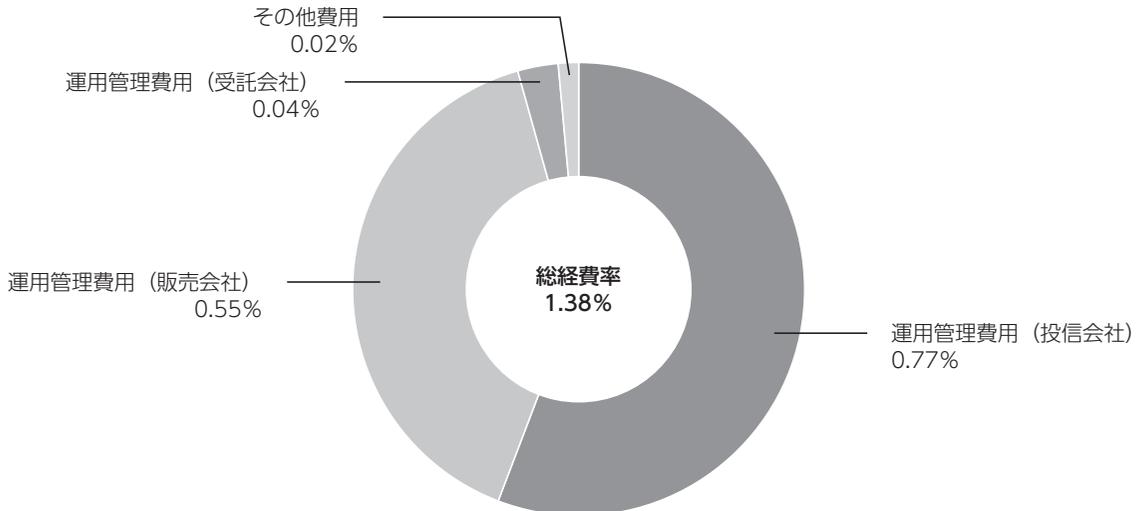
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.38%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年9月8日～2021年3月8日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第16期～第17期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 80,988	千円 87,670

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年9月8日～2021年3月8日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;新興国通貨建て世界銀行債券オープン&gt;

該当事項はございません。

## &lt;新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド&gt;

区 分	第16期～第17期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 473	百万円 —	% —	百万円 546	百万円 52	% 9.5

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2021年3月8日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	第15期末	第17期末	
	口 数	口 数	評 価 額
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド	千口 1,049,009	千口 968,020	千円 1,065,306

## ○投資信託財産の構成

(2021年3月8日現在)

項 目	第17期末	
	評 価 額	比 率
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド	千円 1,065,306	% 95.9
コール・ローン等、その他	45,082	4.1
投資信託財産総額	1,110,388	100.0

(注) 新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(1,056,452千円)の投資信託財産総額(1,065,312千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.37円	1 メキシコペソ=5.10円	1 ブラジルレアル=19.06円	1 トルコリラ=14.43円
1 ロシアルーブル=1.47円	100インドネシアルピア=0.76円	1 インドルピー=1.49円	1 南アフリカランド=7.08円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第16期末	第17期末
	2020年12月7日現在	2021年3月8日現在
	円	円
(A) 資産	1,142,293,932	1,110,388,800
コール・ローン等	49,920,538	45,082,516
新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド(評価額)	1,092,373,394	1,065,306,284
(B) 負債	34,196,242	24,459,038
未払収益分配金	20,933,721	20,693,580
未払解約金	9,503,612	-
未払信託報酬	3,747,124	3,753,668
未払利息	33	13
その他未払費用	11,752	11,777
(C) 純資産総額(A-B)	1,108,097,690	1,085,929,762
元本	1,395,581,459	1,379,572,010
次期繰越損益金	△ 287,483,769	△ 293,642,248
(D) 受益権総口数	1,395,581,459口	1,379,572,010口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,940円	7,871円

## ○損益の状況

項 目	第16期		第17期	
	2020年9月8日～ 2020年12月7日		2020年12月8日～ 2021年3月8日	
	円		円	
(A) 配当等収益	△	798	△	539
受取利息		7		8
支払利息	△	805	△	547
(B) 有価証券売買損益		33,651,490		15,005,470
売買益		33,889,287		15,120,701
売買損	△	237,797	△	115,231
(C) 信託報酬等	△	3,758,876	△	3,765,445
(D) 当期損益金(A+B+C)		29,891,816		11,239,486
(E) 前期繰越損益金	△	306,868,485	△	293,319,309
(F) 追加信託差損益金		10,426,621		9,131,155
(配当等相当額)	(	71,797,936)	(	71,125,406)
(売買損益相当額)	(△	61,371,315)	(△	61,994,251)
(G) 計(D+E+F)	△	266,550,048	△	272,948,668
(H) 収益分配金	△	20,933,721	△	20,693,580
次期繰越損益金(G+H)	△	287,483,769	△	293,642,248
追加信託差損益金		10,426,621		9,131,155
(配当等相当額)	(	71,815,214)	(	71,144,343)
(売買損益相当額)	(△	61,388,593)	(△	62,013,188)
分配準備積立金		34,024,188		27,309,829
繰越損益金	△	331,934,578	△	330,083,232

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首（前作成期末）元本額 1,414,976,248円

    作成期中追加設定元本額 11,063,510円

    作成期中一部解約元本額 46,467,748円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7871円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は293,642,248円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年9月8日～ 2020年12月7日	2020年12月8日～ 2021年3月8日
費用控除後の配当等収益額	15,322,228円	14,503,565円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	71,815,214円	71,144,343円
分配準備積立金額	39,635,681円	33,499,844円
当ファンドの分配対象収益額	126,773,123円	119,147,752円
1万口当たり収益分配対象額	908円	863円
1万口当たり分配金額	150円	150円
収益分配金金額	20,933,721円	20,693,580円

④「新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○分配金のお知らせ

	第16期	第17期
1 万口当たり分配金（税込み）	150円	150円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## 新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド

### 《第9期》決算日2021年3月8日

〔計算期間：2020年9月8日～2021年3月8日〕

「新興国通貨建て世界銀行債券マザーファンド」は、3月8日に第9期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として世界銀行が発行する新興国通貨建て債券に投資を行います。 債券等への投資にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーション、流動性、分散効果等を総合的に勘案して選定を行います。 投資する債券の残存期間は3年未満とします。 債券等の運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに運用指図に関する権限を委託します。 債券等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
5期(2019年3月6日)	11,372		6.8	89.6	—	1,543
6期(2019年9月6日)	10,976		△3.5	94.5	—	1,399
7期(2020年3月6日)	10,912		△0.6	91.3	—	1,272
8期(2020年9月7日)	10,524		△3.6	93.6	—	1,103
9期(2021年3月8日)	11,005		4.6	93.3	—	1,065

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
(期 首) 2020年9月7日	円 10,524	% —	% 93.6	% —
9月末	10,166	△3.4	93.1	—
10月末	10,178	△3.3	92.7	—
11月末	10,650	1.2	91.5	—
12月末	10,829	2.9	94.5	—
2021年1月末	10,780	2.4	93.1	—
2月末	10,922	3.8	92.7	—
(期 末) 2021年3月8日	11,005	4.6	93.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

債券の利子収入を獲得したことや新興国通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

## (下落要因)

新興国金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎債券市況

- ・多くの主要新興国の2年国債金利は上昇しました。
- ・当期においては、新興国債券市況を主要新興国の2年国債金利で見ると、各国で新型コロナウイルスワクチンの接種への期待感が高まったことや米国金利の上昇等を背景に、一部を除く多くの新興国で金利は上昇しました。
- ・ブラジルでは、2020年9月に発表された新社会保障制度が歳出上限の適用除外とされる可能性が示唆されたことで財政悪化懸念が高まったことや、同国のインフレ率の上昇等を受けて利上げの可能性が高まりつつあること等を背景に金利が上昇しました。

- ・トルコでは、地政学リスクの高まりやトルコ中央銀行によるインフレ見通しの引き上げ、中央銀行による複数回の政策金利の引き上げ等を背景に、金利が上昇しました。

#### ◎為替市況

- ・多くの新興国通貨は対円で上昇しました。
- ・当期においては、一部を除く多くの新興国通貨は上昇しました。各国で新型コロナウイルスワクチンの接種への期待感が高まったことで投資家のリスクセンチメントが改善したこと等を背景に、新興国通貨は対円で上昇しました。
- ・資源国通貨であるロシアルーブルやメキシコペソは、原油価格の上昇等を背景に対円で上昇しました。
- ・一方、ブラジルリアルは、ブラジルの一部地域で新型コロナウイルスの感染拡大による社会活動制限措置が実施されたこと等を背景に、対円で下落しました。

#### ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界銀行が発行する新興国通貨建て債券を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・通貨配分や銘柄選択にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーションなどを総合的に勘案して行いました。

- ・当期は利回り水準が高く、バリュエーション面等で魅力があると考えられるインドネシアルピア建てやメキシコペソ建て債券などの組入比率を高めました。

#### ○今後の運用方針

- ・新型コロナウイルス感染拡大については、一部で変異株の確認がされるなど、世界経済に与える影響については引き続き注意が必要なものの、ワクチン開発の進展や、世界的な中央銀行の金融緩和姿勢の継続等を背景に、今後の新興国債券市場は前向きに見ています。その中でも構造改革の進展やファンダメンタルズの改善が見込まれる国等に対して投資妙味があると考えます。
- ・通貨配分や銘柄選択にあたっては、利回り水準を重視しつつ、各国経済のファンダメンタルズ、通貨のバリュエーション、流動性、分散効果等を総合的に勘案して行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年9月8日～2021年3月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	1	0.009	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(1)	(0.008)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.001)	
期中の平均基準価額は、10,656円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年9月8日～2021年3月8日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	メキシコ	特殊債券	千メキシコペソ -	千メキシコペソ - ( 6,300)
	ブラジル	特殊債券	千ブラジルレアル -	千ブラジルレアル 1,063 ( 1,090)
	コロンビア	特殊債券	千コロンビアペソ -	千コロンビアペソ 1,703,910 (2,180,000)
国	トルコ	特殊債券	千トルコリラ 4,956	千トルコリラ -
	ロシア	特殊債券	千ロシアルーブル 37,027	千ロシアルーブル - ( 36,000)
	インド	特殊債券	千インドルピー 18,455	千インドルピー -
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカランド 5,857	千南アフリカランド -

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2020年9月8日～2021年3月8日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 473	百万円 —	% —	百万円 546	百万円 52	% 9.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年3月8日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 38,100	千メキシコペソ 38,709	千円 197,418	% 18.5	% —	% —	% —	% 18.5
ブラジル	千ブラジルリアル 6,600	千ブラジルリアル 6,718	128,052	12.0	—	—	—	12.0
トルコ	千トルコリラ 5,950	千トルコリラ 5,563	80,288	7.5	—	—	—	7.5
ロシア	千ロシアルーブル 116,100	千ロシアルーブル 120,384	176,964	16.6	—	—	—	16.6
インドネシア	千インドネシアルピア 24,600,000	千インドネシアルピア 25,078,470	190,596	17.9	—	—	—	17.9
インド	千インドルピー 121,250	千インドルピー 120,935	180,193	16.9	—	—	—	16.9
南アフリカ	千南アフリカランド 5,500	千南アフリカランド 5,730	40,573	3.8	—	—	3.8	—
合 計	—	—	994,087	93.3	—	—	3.8	89.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
メキシコ		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
特殊債券	8 IBRD 210701	8.0	38,100	38,709	197,418	2021/7/1
小 計					197,418	
ブラジル			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
特殊債券	7.5 IBRD 210609	7.5	6,350	6,459	123,109	2021/6/9
	8 IBRD 220131	8.0	250	259	4,943	2022/1/31
小 計					128,052	
トルコ			千トルコリラ	千トルコリラ		
特殊債券	11 IBRD 220825	11.0	5,950	5,563	80,288	2022/8/25
小 計					80,288	
ロシア			千ロシアルーブル	千ロシアルーブル		
特殊債券	6.75 IBRD 221114	6.75	116,100	120,384	176,964	2022/11/14
小 計					176,964	
インドネシア			千インドネシアルピア	千インドネシアルピア		
特殊債券	8.4 IBRD 211012	8.4	24,600,000	25,078,470	190,596	2021/10/12
小 計					190,596	
インド			千インドルピー	千インドルピー		
特殊債券	5.625 IBRD 210411	5.625	121,250	120,935	180,193	2021/4/11
小 計					180,193	
南アフリカ			千南アフリカランド	千南アフリカランド		
特殊債券	7.5 IBRD 230517	7.5	5,500	5,730	40,573	2023/5/17
小 計					40,573	
合 計					994,087	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2021年3月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 994,087	% 93.3
コール・ローン等、その他	71,225	6.7
投資信託財産総額	1,065,312	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(1,056,452千円)の投資信託財産総額(1,065,312千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.37円	1 メキシコペソ=5.10円	1 ブラジルレアル=19.06円	1 トルコリラ=14.43円
1 ロシアルーブル=1.47円	100インドネシアルピア=0.76円	1 インドルピー=1.49円	1 南アフリカランド=7.08円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,065,312,808
コール・ローン等	27,256,396
公社債(評価額)	994,087,259
未収利息	37,336,699
前払費用	6,632,454
(B) 負債	2
未払利息	2
(C) 純資産総額(A-B)	1,065,312,806
元本	968,020,249
次期繰越損益金	97,292,557
(D) 受益権総口数	968,020,249口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,005円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,049,009,080円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 80,988,831円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1005円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

新興国通貨建て世界銀行債券オープン 968,020,249円

○損益の状況 (2020年9月8日～2021年3月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	36,621,316
受取利息	36,622,949
支払利息	△ 1,633
(B) 有価証券売買損益	12,525,419
売買益	40,305,438
売買損	△27,780,019
(C) 保管費用等	△ 94,023
(D) 当期損益金(A+B+C)	49,052,712
(E) 前期繰越損益金	54,921,014
(F) 解約差損益金	△ 6,681,169
(G) 計(D+E+F)	97,292,557
次期繰越損益金(G)	97,292,557

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。